

2019年度

世界史

注意

1. 問題は全部で15ページである。
2. 解答用紙に氏名を忘れずに記入すること。
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
---	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

I 次の文章を読み、設問に答えなさい。

ヨーロッパ諸勢力は、東南アジアにおいて商業権益を拡大し、しだいに領土の獲得を目指すようになった。(a)は、(b)の後、(c)の領土獲得に取りかかった。(a)のアムステルダムは、アントウェルペン(アントワープ)にかわって国際金融の中心となり、17世紀前半には全盛期を迎えていた。(b)は、(a)と(d)との間の紛争のことで、(d)勢力がインドネシアから撤退し、インドに拠点を移す契機となっている。(a)は、各地の政治勢力をしだいに圧倒し、18世紀半ばにはマタラム王国を滅ぼし、(c)島の大半を支配下に収めた。^①(a)政庁は、19世紀になると、直接支配のもとで商品作物を導入した。^②生産者は、栽培すべき作物の種類と土地、生産量、必要な労働者数などを指示され、生産物を低い指示価格で徴収された。このような支配に対し、(c)戦争という反乱が発生した。(a)は、莫大な利益をあげるために、強制栽培制度を導入した。^③

マレー半島とビルマ(ミャンマー)には、(d)が進出した。(d)は、(a)との間で協定を結び、(e)を境界とする支配権の分割を取決め、マレー半島に海峡植民地を築いた。

(d)は、軍事と外交の巧妙な政策によって支配地域を広げた。1895年には、マレー(f)を結成させ、支配を確立した。20世紀にはいると、自動車生産と結びつく有力な商品となる(g)が、広大な未開地でプランテーションとして開発されるようになった。プランテーションの主要労働者として、南インドから大量の移民が導入された。^④^⑤

ビルマでも、(d)の支配が広がっていった。(d)は、コンバウン朝との間で、^⑥3次にわたるビルマ戦争に勝利し、ビルマを(h)に併合した。

フィリピンには(i)が進出していた。(i)は、政教一致体制を取り、住民を(j)に強制改宗させ、また地方の町や村の統治のために、フィリピン人を長とする行政組織を新しくつくった。(i)は、自由貿易を求める圧力を受けて、1834年には政策を転換し、(k)を開港した。

東南アジアの中で、唯一、独立を保ったのは(l)であった。(l)で

は、バンコクに首都をおき、現在の王家につながる(m)が創始された。
(1)では、19世紀後半に政策転換が行われて、自由貿易の原則が確認された。その後、先進諸国と外交関係が結ばれ、その結果、米の商品化やデルタ地帯の開発がすすんだ。(d)とフランスとの勢力均衡策をたくみにとると同時に、行政・司法組織などを改革して近代化に成功し、植民地化を回避したのは、
⑦ チュラロンコン(ラーマ5世)であった。

問 1 (a)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 1

- ① イタリア ② フランス ③ ドイツ ④ オランダ

問 2 (b)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 2

- ① サッコ・ヴァンゼッティ事件 ② アンボイナ事件
③ サライエヴォ事件 ④ 8月10日事件

問 3 (c)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 3

- ① ハイデラバード ② ティモール
③ スマトラ ④ ジャワ

問 4 (d)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 4

- ① イギリス ② 日本
③ アメリカ合衆国 ④ ポルトガル

問 5 下線部①に関連して、最も適切な文章を、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **5**

- ① この国は、15世紀に成立した。
- ② この国は、イスラーム王国である。
- ③ この国では、一度も王家が分裂していない。
- ④ この国は、(c)の西部に建てられた。

問 6 下線部②に関連して、この当時導入された作物として適切でない作物を、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **6**

- ① コーヒー ② さとうきび ③ トマト ④ 藍

問 7 下線部③に関連して、適切でない文章を、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **7**

- ① 財政立て直しのために行われた経済政策である。
- ② 場所によっては食糧自給が難しくなり、農村で飢饉が頻発した。
- ③ 村落の編成が強化され、大きな戦乱が起きなかったため、人口が増加した。
- ④ 作物の買い上げ価格は、政庁と生産者が協議して決めることができた。

問 8 (e)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **8**

- ① ボスフォラス海峡 ② ホルムズ海峡
- ③ マラッカ海峡 ④ ジブラルタル海峡

問 9 下線部④に関連して、当時の(d)の東南アジア政策として最も適切な文章を、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 9

- ① (d)は、鉄をめぐる利権争いに介入した。
- ② (d)は、ダイヤモンドをめぐる利権争いに介入した。
- ③ (d)は、錫をめぐる利権争いに介入した。
- ④ (d)は、銅をめぐる利権争いに介入した。

問10 (f)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 10

- ① 連合州 ② 連合国 ③ 連合体 ④ 同盟国

問11 (g)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 11

- ① 砂糖 ② 茶 ③ 綿花 ④ ゴム

問12 下線部⑤に関連して、適切でない文章を、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 12

- ① タミル人が活用された。
- ② インドからの移民は一般に「印僑」と呼ばれる。
- ③ 後に、黒人奴隷に置きかえられた。
- ④ 農村の困窮と頻発する飢饉が影響していた。

問13 下線部⑥に関連して、適切でない文章を、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 13

- ① モン人を撃退した。
- ② ビルマ最後の王朝である。
- ③ ビルマ史上最大の版図を実現した。
- ④ アッサムに進出したことはない。

問14 (h)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **14**

- ① オスマン帝国 ② インド帝国
③ ムガル帝国 ④ モンゴル帝国

問15 (i)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **15**

- ① スウェーデン ② スペイン
③ オーストリア ④ ロシア

問16 (j)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **16**

- ① プロテスタント ② スンナ派
③ カトリック ④ シーア派

問17 (k)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **17**

- ① スラバヤ ② パレンバン ③ アチェ ④ マニラ

問18 (l)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **18**

- ① ベトナム ② ラオス ③ カンボジア ④ タイ

問19 (m)に入るものとして最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **19**

- ① アユタヤ朝 ② ラタナコーシン朝(チャクリ朝)
③ カージャール朝 ④ パガン朝

問20 下線部⑦に関連して、適切でない文章を、次の選択肢の中から一つ選び、

その番号をマークしなさい。 20

- ① 中央集権制を確立した。
- ② 奴隷制を廃止した。
- ③ 外国への留学を禁ずるとともに、外国人専門家を排斥した。
- ④ 行政・司法・軍事を改革して、近代化を推進した。

II

以下の文章を読み、設問に答えなさい。

イベリア半島は711年、その大半が(①)に征服され、以後、長年にわたってイスラーム勢力の支配下に入った。半島北部に残ったキリスト教諸勢力は次第②に力を蓄え、南方をイスラーム勢力から奪い返していく。カスティーリヤが11世紀後半に、かつて(④)王国の首都であったトレドを奪回したのはその一例である。しかし、カスティーリヤは、グラナダ⑤に首都を定めたナスル朝をなかなか攻略できないでいた。それに対し、半島の西北端で成立したポルトガルは13世紀中にイスラーム勢力をほぼ一掃した。

15世紀に入ると、ポルトガルは大西洋に目を向け、1415年、北アフリカの都市(⑦)を攻略すると、アフリカ西岸の南下を開始する。その目的の一つは、直接、アジアの香辛料産地と取引することであった。長年の努力の結果、1488年、バルトロメオ・ディアスは喜望峰に到達するにおよんだ。

ポルトガルの隣国であったカスティーリヤは長年、内戦に悩まされていた。しかし、王位継承者となったイサベルと、半島北東部を支配するアラゴンの王子フェルナンドとの結婚を通じ、カスティーリヤは内政上の危機を乗り越えていく。二人がそれぞれ王位に就くことでスペイン王国が成立し、その勢いによってイサベルとフェルナンドは1492年、グラナダをついに陥落させるにおよんだ。同じころ、西回りでアジアの香辛料産地に到達する計画を持っていたコロンブスがイサベルと謁見し、計画に対する承認と支援を受け、結果的に現在のカリブ海に浮かぶ島々に到達するにおよんだ。

コロンブスが先にアジアの香辛料産地に到着したかもしれないと心配したポルトガルは、彼の帰還直後からスペインと交渉を重ね、1494年のトルデシヤス条約で大西洋を両国で分割すると決める。この分割線は地球の反対側にも適用されるとしたが、当時のヨーロッパではまだ太平洋の存在すら知られていなかったのである。条約締結後、ポルトガルはアジアが自国の領域内にあると考え、喜望峰を越えてインド洋に出る航路を開拓していく。

一方、スペインはアメリカ大陸でアステカ王国を征服するなど、植民地を拡大しつつあったが、アジアの香辛料産地に到達するという目的を忘れてはいなかつ

た。神聖ローマ皇帝にも選ばれたスペイン国王のカール5世(カルロス1世)は、西回りでモルッカ諸島に到達する計画を持ち込んだマゼランの支援を決め、それが史上最初の世界周航という結果につながった。また、スペインが地中海を放置したわけではないことも、忘れてはならない。地中海の覇権を握ろうとするオスマン・トルコに対し、カール5世もその子フェリペ2世も戦いを挑んだのである。

問1 (①)に入る適切な王朝名を選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **21**

- ① アイユーブ朝
- ② ファーティマ朝
- ③ ウマイヤ朝
- ④ アッバース朝

問2 下線部②に関し、イベリア半島を支配していない王朝名を選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **22**

- ① 後ウマイヤ朝
- ② イドリース朝
- ③ ムワッヒド朝
- ④ ムラービト朝

問3 下線部③に関しては、フランク王国も関与し、8世紀後半、半島北東部にスペイン辺境伯領を設けた。当時の国王として適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 **23**

- ① カール大帝
- ② カール・マルテル
- ③ ロタール3世
- ④ レオ3世

問4 (④)に入る適切な王国名を選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **24**

- ① 西ゴート
- ② ヴァンダル
- ③ 東ゴート
- ④ ブルグンド

問 5 下線部⑤に関する説明として最も適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 25

- ① イエルサレム、ローマと並び、11世紀、12世紀には多くのキリスト教巡礼者を集めた。
- ② イスラーム世界が継承したギリシア、ローマの古典がラテン語に翻訳された。
- ③ 医学で名高いサレルノ大学が創設された。
- ④ 哲学者イブン・ルシュドの生誕の地である。

問 6 下線部⑥ではイスラーム文化がイベリア半島における最後の輝きを見せた。この輝きの遺産として適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 26

- ① 知恵の館
- ② アズハル学院
- ③ アルハンブラ宮殿
- ④ 『シャー・ナーメ』

問 7 (⑦)に入る適切な都市名を選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。 27

- ① セウタ
- ② マラケシュ
- ③ チュニス
- ④ トリポリ

問 8 下線部⑧の事業に関係する度合いがもっとも小さい選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 28

- ① 航海王子エンリケ
- ② 快速帆船
- ③ クスコ
- ④ 遠洋航海

問 9 下線部⑨に関し、14世紀までの香辛料貿易の一般的動向として最も適切な説明を選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [29]

- ① バルセロナ商人がカーリミー商人の代理人として独占販売していた。
- ② ヴェネツィア商人が産地で買い付けてヨーロッパに持ち帰り、販売した。
- ③ ムスリム商人がシャンパーニュの定期市でヨーロッパの商人に売りつけた。
- ④ イタリア商人がムスリム商人から買い付け、ヨーロッパ各地に転売した。

問10 下線部⑩の王国は、中世盛期、地中海に進出し、領土を獲得していた。そうした領土として適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。

[30]

- ① コルシカ
- ② マケドニア
- ③ キプロス
- ④ シチリア

問11 下線部⑪に関し、コロンブスが到達した島々と大陸は当時のスペインで何と呼ばれることになるか。適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 [31]

- ① ジパング
- ② インディアス
- ③ アカディア
- ④ コロンビア

問12 下線部⑫に関し、アメリカ大陸において例外的にポルトガル領として分割されていく土地を選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。 [32]

- ① ブラジル
- ② キューバ
- ③ フロリダ
- ④ プエルト・リコ

問13 下線部⑬に関し、その首都として適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 33

- ① テオティワカン
- ② テノチティトラン
- ③ ナスカ
- ④ マチュ・ピチュ

問14 下線部⑭は 1512 年、ポルトガルが領有したが、17 世紀初頭、ポルトガルからこの地を奪取し、香辛料貿易の拠点とした国として適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 34

- ① フランス
- ② イギリス
- ③ スペイン
- ④ オランダ

問15 下線部⑮の説明としてもっとも適切な選択肢を一つ選び、その番号をマークしなさい。 35

- ① カール 5 世は 1526 年、モハーチの戦いでオスマン・トルコ軍を撃破した。
- ② カール 5 世は 1538 年、プレヴェザの戦いでオスマン・トルコ軍に敗北した。
- ③ フェリペ 2 世は 1571 年、レパントの戦いでオスマン・トルコ軍に敗北した。
- ④ フェリペ 2 世は 1588 年、アルマダの戦いでオスマン・トルコ軍を撃破した。

Ⅲ 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

社会主義とは、 思想である。社会主義にはさまざまな思想の潮流があるが、マルクスやエンゲルスは、自らの思想を(ア)と称し、資本主義社会の分析から、社会主義への移行が必然であると説き、後に大きな影響を与えた。その現われのひとつが社会主義国家の実現であるといえるだろう。

1917年にロシアでは革命が起こり、レーニンを指導者とした社会主義政権が成立した。レーニンは、(イ)でドイツとの単独講和を結び、第一次世界大戦から離脱した。そして、国内ではボリシェヴィキによる支配体制を築き上げていった。しかし、反革命派との内戦が勃発し、さらに革命の波及を恐れた列強も軍隊を派遣した。この際、日本も(ウ)に出兵した。これに、ソヴィエト政府は(エ)を組織し対抗した。戦時には、厳しい経済・食糧事情から戦時共産主義が実施されたが、多数の餓死者を出したため、政府への反発が生じた。そこで、国有化が緩められ、余剰農産物の自由販売や中小企業の私的営業が許可された。この経済政策は、(オ)と呼ばれる。最終的に、ソヴィエト・ロシアは内戦を勝ち抜き、1922年にはソヴィエト社会主義共和国連邦が成立した。

社会主義革命は、世界中で起こるものとされていた。第一次世界大戦が終結したヨーロッパでも社会主義を目指す蜂起が起こったが、^aその試みは失敗したり、社会主義政権が成立しても短期間で崩壊するといった結果となった。

1924年には、モンゴル^bがアジア最初の社会主義国となった。モンゴルは、清朝の支配下にあったが、1911年に(カ)が起こると、独立を宣言した。その後、ソ連の支援を受けた(キ)らが政権を握り、モンゴルは社会主義国となった。

(カ)によって成立した中華民国でも中国共産党が結成された。中国国民党を指導していた孫文は、「」を掲げて、を目指すという方針を示した。孫文死後、中国統一を目指した(ク)は北伐を行った。その後、共産党と国民党の争いが生じ、内戦を経て1949年に中華人民共和国が成立した。

問 1 (ア)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **36**

- ① アナーキズム
- ② 空想的社会主義
- ③ 科学的社会主義
- ④ 歴史派経済学

問 2 (イ)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **37**

- ① ウィーン条約
- ② ヴェルサイユ条約
- ③ ロンドン秘密条約
- ④ ブレスト・リトフスク条約

問 3 (ウ)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **38**

- ① シベリア
- ② 台湾
- ③ エトロフ
- ④ 朝鮮

問 4 (エ)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **39**

- ① 紅軍
- ② 赤軍
- ③ 白軍
- ④ 緑営

問 5 (オ)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **40**

- ① 五カ年計画
- ② 四カ年計画
- ③ ネップ
- ④ TVA

問 6 (カ)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **41**

- ① 辛亥革命
- ② 三・一独立運動
- ③ 戊戌の政変
- ④ 五・四運動

問 7 (キ)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [42]

- ① バトゥ ② アウン・サン
③ アギナルド ④ チョイバルサン

問 8 (ク)に入る語としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [43]

- ① 毛沢東 ② 蔣介石 ③ 陳独秀 ④ 周恩来

問 9 [A]に入る文としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [44]

- ① 国家権力を立法・行政・司法に分け、権力の集中を防ごうとする
② 資本家の自由を保障する
③ 労働者を中心とした社会を実現しようとする
④ 君主の権威は神に由来する神聖不可侵なものであるとする

問10 下線部 a に関して、第一次世界大戦直後のヨーロッパで起こった社会主義もしくは共産主義の実現を目指す動きとしてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [45]

- ① イタリアにおける「ローマ進軍」
② ドイツにおけるスバルタクス団の武装蜂起
③ ドイツにおける「ミュンヘン一揆」
④ フランスにおけるポワンカレ内閣成立

問11 下線部 a に関して、第一次世界大戦直後に共産主義政権が一時的に成立した国としてもっとも適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- [46]
- ① ハンガリー ② チェコスロヴァキア
③ ユーゴスラヴィア ④ オーストリア

問12 下線部bに関して、モンゴルの歴史について述べた次のa～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 47

- a 満州国との境界地域でノモンハン事件が起こった。
- b 社会主義体制から離脱した。
- c アルタン・ハンが勢力を拡大した。

- ① a→b→c
- ② a→c→b
- ③ b→a→c
- ④ b→c→a
- ⑤ c→a→b
- ⑥ c→b→a

問13 B と C について、それぞれに当てはまる語句の組合せとして適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 48

	B	C
①	連ソ・容共・扶助工農	共産主義を容認し、軍閥打倒・帝国主義打倒
②	連ソ・容共・扶助工農	農業・工業・国防・科学技術の近代化
③	四つの現代化	共産主義を容認し、軍閥打倒・帝国主義打倒
④	四つの現代化	農業・工業・国防・科学技術の近代化





